

井上氏は、江戸時代の初め、平戸松浦氏の奉行として生月島に派遣され、キリシタンの禁教に功績を挙げました。『井上家先祖書』によると先祖は信州の出身で、戦国時代末期に平戸に来て、松浦隆信(道可)に仕官して井上右馬助信頼を名乗ったとされます。

キリシタン領主だった籠手田氏・一部氏が、松浦氏の禁教圧力に抗して慶長4年(1599)に生月島を退去した後、右馬助の四男、井上右馬允(又五郎、八郎兵衛)は、松浦鎮信(法印)によって生月島の山田村に奉行として派遣されます。慶長14年(1609)には同地でキリシタンの指導者・ガスパル西玄可が処刑されますが、1609年度のイエズス会年報の殉教報告によると、右馬允は西の友人で、西の死を惜しみ棄教を勧めますが、西はそれを拒否



▲井上氏墓地

して処刑されたと記されています。しかし、右馬允は元和8年(1622)にイエズス会士・カミロ神父を逮捕した功績で、松浦隆信(宗陽)から感状を得たとされ(『宗陽公以来之物』、寛政元年(1624)には生月島民を比売神社や永光寺の前などに集めてキリシタンでな

い旨の血判を取り、それを拒否した雪浦次郎左衛門と家族を竹簀巻きにして海に沈めたとされ(『三光譜録』「家世伝」)、命令に忠実な家臣の一面をのぞかせています。なお井上右馬允は寛永の殉教直後の寛永3年(1626)、平戸に転出したとされます。

『井上家先祖書』には、井上氏の墓は山田村の内にあるとされ、山田の天満宮の西方、ブクデ(福田)の地に、井上家の墓地とされる墓群が残っています。不定形の石を積んで造った縦横約2m、高さ約50cmの基壇墓が3基あり、東側の2基の上には小型の宝篋印塔が載ります。このような大型の積石基壇墓は、平戸城下の松浦隆信(道可)・鎮信(法印)・隆信(宗陽)ら藩主やその妻、家臣達の墓の他、根獅子の通称・小麦様の墓や、的山大島の井元氏の墓地など



市指定史跡 井上氏墓地

Vol.85



▲井上右馬允の友人とされる西玄可の墓(黒瀬の辻)

文化財DATA

- 名 称 井上氏墓地
- 種 別 平戸市史跡
- 指定年月 昭和46年3月
- 所 在 地 生月町山田免1398

に見いだせますが、いずれも江戸時代初期に造られたとされる墓です。井上氏墓地は、平戸地域の墓制の変遷を辿る上でも貴重な史跡です。

今月のおすすめ本



『マンモスとくらすには』
作/カンタン・グレバン、訳/青山 花
出版社/クレヨンハウス
出版年/2015.10月

うちにマンモスがやってきた。マンモスと暮らすためには、いくつか約束を守らなければなりません。この絵本を読めば、あなたもきっとマンモスと暮らしたくなるはず。温かみのあるユーモア絵本です。

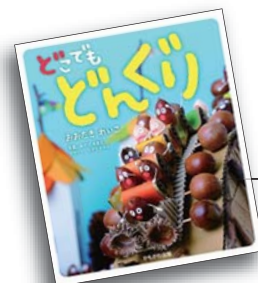
平



『テレビのずるやすみ』
作/村上しいこ
絵/長谷川義史
出版社/PHP研究所
出版年/2015.9月

わが家のテレビが、1日だけずる休みをしようと言いだした。ほくと一緒に、はなちゃんの誕生日パーティーに行くことに。でも、パーティー中にとんでもないことが起こって…。村上しいこ&長谷川義史がおくる「わがままおやすみ」シリーズ第7弾

平 田 大



『どこでもどんぐり』
著/おおたきいこ
写真/みやづかなえ
出版社/かもがわ出版
出版年/2015.9月

どんぐりで遊ぼう! アクセサリーや、ジェットコースター、マトリョシカなど、楽しい遊び方がたくさん掲載されています。秋深まる季節、どんぐりで遊んでみませんか。

平 田 大

※平: 平戸図書館 永: 永田記念図書館 南: 南部公民館図書室 生: 生月支所図書室 田: 田平町中央公民館図書室 大: 大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

- 平戸図書館 ☎22-4017
- おはなし会/毎週日曜日 午前11時～
おはなしのへや
 - 赤ちゃんおはなし会/11日 午前10時30分～
おはなしのへや
 - 本田哲也原画展・ワークショップ/14日 未来創造館会議室C
 - 上映会「みんなdeシネマ」/『地下鉄(メトロ)に乗って』(邦画)
26日 午後2時～ 未来創造館ホール
 - ライブラリーコンサート/今月は、「続宗一美氏、仁位正子氏らによるオカリナ&ピアノのコンサート」です。
28日 午後7時～ 平戸図書館開架室

図書館まつり 11月21日・22日

茶道体験・ブックリサイクル・図書館ツアー・ビブリオバトルなど、さまざまな企画を予定しています。どうぞ、お出かけください。

としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの
新着図書があります!!



『100万分の1回のねこ』
著/江國香織、谷川俊太郎、岩瀬成子、
くどうなおこ、角田光代ほか
出版社/講談社、出版年/2015.7月

1977年の刊行以来200万部を超え、今なお愛されるベストセラー絵本「100万回生きたねこ」。佐野洋子の名作に、13人の作家が捧げた詩や短編小説が1冊の本になりました。人気作家たちが、絵本の世界観を共通テーマに紡いだ珠玉の作品集です。

平 永



『楽々秋ごよみレシピ2015』
著/野上優佳子
出版社/世倉出版社
出版年/2015.11月

行事を楽しみ、季節を味わう。秋は、楽しいことやおいしいものがいっぱい。秋を彩る各地の行事や祭りを紹介したこの本には、今日から使えるお手軽レシピが満載です。菊の酢の物、里芋の土佐煮、鮭のハーブ蒸しなど、おいしい秋を召し上げ。

南



『大村 智』
著/馬場 練成
出版社/中央公論新社
出版年/2012.2月

夜間高等学校の教師から研究者に転じた科学者・大村智。世界に先駆け、国際産学連携を主導して発見した抗生物質が、重篤なふたつの熱帯病を撲滅寸前。ノーベル賞生理学・医学賞受賞者大村智の実録評伝。

永

永田記念図書館 ☎28-0128

◎休館日/3日(祝・火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、29日(火)

●11月の主なもよおし●

- おはなし会/毎週土曜日 午後2時～
市ふれあいセンター児童室



第11回平戸市児童読書感想発表大会開催

- と き 11月14日 午後1時～
- 場 所 市ふれあいセンター ゆめホール
- 問合せ 永田記念図書館 Tel.28-0128
- 内 容 市内の小学生が本を読んで感じたことを、文や画に表現したものを発表する大会です。
※当日は、画の入選作品を会場に展示します。